

# 祝 美郷町 合併記念式典



## 約千人が出席し美郷町誕生を祝う 町の木・花・鳥・魚をお披露目 美郷町合併記念式典

▲合併功労者表彰で元合併協議会委員など54人を代表して美郷町長感謝状を受け取る藤田昭子さん(左・美郷町飯詰)

美郷町合併記念式典が二月十三日、町総合体育館アスパルで開かれ、来賓をはじめ旧三町村の首長や協議会議長、元合併協議会委員、一般町民など約千人が出席して美郷町の誕生を祝いました。

式典では、美郷町誕生に尽力した功労者の表彰が行われたほか、町の木・花・鳥・魚がお披露目されました。また、式典終了後には合併記念講演会が開かれ、読売新聞編集委員の橋本五郎さんが講演しました。



## 1. 中学生とコーラスグループ がオープニングを飾る

式典のオープニングでは、町内の中学生十二人が、国旗と町旗を手に入場し、ステージ正面に掲揚。

その後、六郷中学校吹奏楽部の演奏と町内三地区のコーラスグループ約七十人のコーラスに合わせて国歌を斉唱し、厳肅な雰囲気の中で幕開けとなりました。

【国旗・町旗入場に携わった生徒の皆さん】  
〔千畑中学校〕森元裕太さん、鈴木圭介さん、齊藤奈帆さん、後松久美子さん〔六郷中学校〕高橋夏紀さん、栗林晃さん、岩田紀逸さん、谷屋晴香さん〔仙南中学校〕安藤勇樹さん、小林陽成さん、久米綾子さん、佐藤恵美さん



▲町旗を手に入場する中学生の皆さん

## 1. 「新町建設計画の基本理念の 実現に向けた努力を誓う」と 町長が式辞

式典で松田知己町長は「美郷町は人口規模約二万四千人、合併市町村としては小規模かも知れないが、住民



▲国歌を演奏・斉唱する六郷中吹奏楽部(左)とコーラスグループ(右奥)の皆さん

の観点では、違和感なく心を通い合える範囲の合併でもあると認識している。そのためにも、私たちはこれまで培ってきた旧町村それぞれの歴史、伝統、文化を尊重しながら各地域の持つ資源や魅力を共有し合っていかなければならない。そして、今ここにあるさまざまな課題に果敢に立ち向かい、解決していくとともに、今後生じてくるさまざまな問題に対して勇気をもって乗り越えていくことで、合併時に策定した新町建設計画の基本理念「協働し、高めあうまち 個性を生かし、あたらしさと深さを求めるまち 自然とのつながりを大切にし、創造性あふれるまち」の実現に向けた努力とともに誓い合いたい」と式辞。



▲式辞を述べる松田町長

## 1. 「新しい町に愛着を持ち、 一歩一歩進んでいきたい」と 議長があいさつ

また、後松一成町議会議長は「わが美郷町の誕生の陰には、法定合併協議会の坂本会長を筆頭にさまざまな人たち、そして多くの町民の皆さんのご理解があつてこそ始めて誕生までこぎつけられたということを忘れてはならない。奥羽の山すそに広がる旧三方町村がまとまり合併し、これからしっかりと大地に根をおろし、町民等しく美郷町という新しい町に強い愛着を持ち、一歩一歩また一歩と進んでいきたい」とあいさつ。



▲町議会を代表してあいさつする後松議長